

謹賀新年

本年もJA本渡五和農協広報誌「あさつゆ」をよろしくお願いします

平成26年
組織代表者より新年のご挨拶

特集 新たな水田農業政策の
決定について

ポンカン収穫最盛期

管内で、ポンカンの収穫が最盛期に入り、出荷が順調にすすんでいます。

昨年12月に出荷した太田ポンカンに始まり、1月から高しょう系、低しょう系へと続くリレー販売を行います。今年は、玉太りも良く品質も良好です。下浦町の野中寛さんは、「今年もおいしいポンカンに仕上がりました。」と話されました。
(9頁に関連記事)

JA本渡五和職員も 二十歳になりました



本町支所
森本 杏

この度、無事に成人を迎えることができました。家族や友人、周りの方々に支えられて

ここまでこれたのだと思います。

これからは、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、一人の大人として言動や行動に責任をもち、何事にも一生懸命取り組んでいきたいと思っています。またたくさんの方々から色々な事を学び自分自身が向上できるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願い致します。



五和東支店
田畑 美紀

当JAに入組して約2年が経ち無事成人を迎えることができました。家族や友人、周り

の方々の支えがあり今の私があると思

います。これからは、一人の大人として言動・行動に責任を持ち一生懸命頑張りたいです。

また一日一日を大切に、いろいろなことを学びながら日々成長していきたいと思っていますので今後ともよろしくお願い致します。



二江支所
淀川 悠介

この度、無事成人を迎えられて大変うれしく思います。今の私がこれまでの人生を歩ん

でこられたのも家族や友人たちの支え

があったからこそだと思います。これからは一人の大人としての自覚を持ち、「支えられる側」から「支える側」になれるように頑張りたいと思っています。

これからもご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

旅のささやき



あなたの旅お手伝いはおまかせください!
JA天草旅行センター
TEL(0969)23-2262 FAX23-2263

JA本渡五和ふれあい旅行

黒田官兵衛・滝廉太郎のゆかりの地を巡る
別府・阿蘇2日間の旅

●実施日 平成26年2月10日(月)

●旅行代金 22,800円(4名以上1室利用)
3名以上1室利用追加代金 お1人様:1,050円
2名以上1室利用追加代金 お1人様:3,150円

◆募集人員/40名(最少催行人員25名)
◆申込金/6,000円(旅行代金に充当します)
◆申込締切日/平成26年1月31日(金)まで
◆添乗員/同行して旅程管理業務を行います
◆食事/朝1回、昼2回、夜1回



阪九フェリーで行く 春休み子ども企画
ユニバーサルスタジオジャパン

USJへの旅3日間

●出発日 平成26年3月30日(日)
●旅行代金 お一人様 22,500円
◆募集人員/150名(最少催行人員/35名)
◆食事/朝食2回・昼食0回・夕食1回
◆添乗員/同行して旅程管理業務を行います
◆対象者/小学3年生～6年生



組合員異動状況

平成25年12月末現在 (単位:人)

項目	地区	本渡東	本渡西	本渡南	本渡北	五和西	五和東	合計
平成25年 3月末	正	753	1,160	353	801	725	571	4,363
	准	208	410	806	522	592	295	2,833
平成25年 12月末	正 (前期末比)	736	1,144	350	792	715	566	4,303
	准 (前期末比)	-17	-16	-3	-9	-10	-5	-60
	正	217	416	801	543	592	296	2,865
	准	9	6	-5	21	0	1	32

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様方には、ご家族お揃いでお慶び申し上げます。今年も「午」は「忤」(つぎあたる「さからう」の意)で、草木の成長が極限を過ぎ、衰えの兆しを見せ始めた状態をあらわしており、後に覚えやすくするために動物の馬が割り当てられたといわれています。馬は「物事がうまくいく」「幸運が駆け込んでくる」などといわれ、また馬は左に倒れないことから事業や商売が左に傾かない縁起の良い動物ともいわれています。美しく駆ける馬のようにいかずとも、「飛躍の年」を願い、目標に向かい実直に進んでいきたいと思っています。二〇一四年も広報誌「あさつゆ」をどうぞ宜しくお願い致します。
(taka)

編集後記

組合員の皆様方には、ご家族お揃いでお慶び申し上げます。今年も「午」は「忤」(つぎあたる「さからう」の意)で、草木の成長が極限を過ぎ、衰えの兆しを見せ始めた状態をあらわしており、後に覚えやすくするために動物の馬が割り当てられたといわれています。馬は「物事がうまくいく」「幸運が駆け込んでくる」などといわれ、また馬は左に倒れないことから事業や商売が左に傾かない縁起の良い動物ともいわれています。美しく駆ける馬のようにいかずとも、「飛躍の年」を願い、目標に向かい実直に進んでいきたいと思っています。二〇一四年も広報誌「あさつゆ」をどうぞ宜しくお願い致します。
(taka)



休日のお知らせ
2月17日(月) 定休日

本渡温泉センター
天草市瀬戸町1-1 ☎0969-24-2181

謹賀新年

佳き年を迎えられましたことと

お祝い申し上げます

本年も幸多き年でありますよう

お祈り申し上げます

平成26年 元旦

J A本渡五和 役職員一同



代表理事組合長

久保 源 三

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平成26年の年頭にあたり組合員の皆様から旧年中に賜りましたご支援・ご協力に対し厚くお礼を申し上げます。

さて、振り返ってみますと、昨年は自然災害にさいなまれた年でありました。竜巻が頻発するとともに各地で集中豪雨に見舞われ、伊豆大島ではいまだ多くの方が行方不明のままだす。また昨年の台風30号によるフィリピン・レイテ島の被害は目を

覆うばかりで言葉になりません。このように国内外を問わず地球温暖化が主要因と考えられる異常気象により、自然災害が大規模化しており、気象との関連が強い農業にとって、人智を尽くしても、あらかじめの備えに限りがあることが歯がゆいばかりです。農政に關しましては、昨年国において農地集積促進、水田農業政策の見直しなど政策転換が打ち出されました。しかしながら、これら政策の実効性や今後のT P P交

渉の行方については注視すべき情勢となっており、対応を誤ると農業の生産基盤が維持できなくなる恐れがあります。我々J Aグループは生産者と消費者を安心で結ぶ架け橋としての機能を念頭において、農業を他産業と同じ経済目線でしか判断しない国の方針に強い憤りを感じながら、今後も農政活動を通じて国へ要請・要望は勿論、農業への消費者の理解と支持を得る取り組みを引き続き強化してまいります。

このような情勢をふまえ、私たちJ A本渡五和としましては、昨年策定しました今次3カ年計画の遂行に邁進してまいります。具体的重点取組事項の柱である組合員農家所得の向上につきましては、生産販売力アップと生産コスト低減が必須であり、現在円安の影響により石油類の高騰に伴う各種資材高の現象が続いておりますが、これをできるだけ抑制するための対策として、今までの肥料・農薬の価格体系を破り地域量販店の価格に負けない年間予約価格を打ち出しました。更には今年4月より導入される消費税アップ対策としても、組合員皆様に納得して貰えるJ Aでしかない対応策を打ち出していきます。次に安全・安心な

農畜産物の安定供給につきまして、消費者から求められる安全・安心を立証するために昨年トレーサビリティ(生産履歴記帳管理)やG A P(生産工程管理)のシステムを導入し、共同販売とグリーントップの産直販売において運用開始したところです。また、安心で豊かな暮らしの実現につきましては、昨年4月より新たに設置した企画生活課を、J Aが行うくらしの活動の拠点部署と位置付け各支店との連携により、これから本格的に活動を展開してまいります。

最後になりましたが、昨年初めに発生しました不祥事件につきまして、組合員皆様には多大なご迷惑をお掛けいたしました。現在役職員一同初心に還り「不祥事再発防止計画」を策定し組合員皆様からの信頼回復に向け、着実に実践し取り組んでおります。今後もさらに益々の健全経営と組合員皆様の負託に応えられるJ Aを追及して役職員一丸となり取り組む所存でございます。

本年が、組合員皆様にとって実り多き年になりますようご祈念申し上げます。年頭もよろしくお願いいたします。



年金友の会会長
倉田 健一

組合員・会員の皆様には
素晴らしい初

春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃より年金友の会の活動につきましては大なるご協力・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

J A内では最大の組織として会員相互の親睦と融和・健康増進と、充実した生活の向上を目的に活動を重ねております。このように活発に活動できるのも会員の皆様をはじめ関係各位のたゆまぬご尽力の賜物だと衷心より深く感謝申し上げます。

さて、このところ安倍政権となり「アベノミクス」「デフレ脱却」と経済政策を発動し、景気浮揚を目指しておりますが、年金の支給情勢は物価スライド制による物価下落時に年金額の引き下げを行わず、特例水準の支給を実施していたものを本来の水準に戻すことで実質支給の減額が実施されております。(政令で定める率0.968)また今年4月からの消費税増税など、年金受給者にとつ

新年明けましておめでとうございます

組合長	久保 源三	常務理事	前田 利男	池崎 司	橋口 幸一	梅本 秀幸	松下 勝行	蓮池 肇一	松本 明博	池田 正和	中田 昭二三	立川 慎一	岩崎 俊二	松本 豊徳	馬場 照昭	鶴田美意子	松本カツエ	船島 健	山下 義久	鳥羽瀬周一	新 勲
監事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

本年もよろしく申し上げます

て暮らしにくい状況が来ようとしておりますが、まだまだ「健康で現役」を合言葉に地域に貢献し天草市を活性化させる原動力となろうではありませんか。

このような状況の中でも昨年うれしいことがありました。当年年金友の会本町支部の永野圭二さんがJ Aグラウンドゴルフ県大会にて見事優勝され、会員の励みとなりました。また「東京オリンピック」の決定と国民的にも明るいニュースがあり、前回昭和39年の東京オリンピックをご記憶の方も多いと思いますが、身近な目標として会員皆様と、ぜひ7年後の東京オリンピックを応援に行きたいと思えます。そのため益々「丈夫で長生き」をモットーに健康に注意し人生を楽しみ、本年も素晴らしい年でありますようご祈念申し上げます。まして新年のご挨拶とさせていただきます。





果樹協議会会長
福田 賢二

新年を迎え、本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。昨年は度重なる台風が接近したにも関わらずほとんど被害がなかったのは奇跡としか思われません。近年は異常気象が恒常的になり、果樹などの永年作物にとってはその災害対策が経営の大きな柱になってきています。

さて2020年に東京オリンピックが開催されることになりました。これは農業にとっても大きなチャンスです。1964年の東京オリンピックの時、日本は急速な経済発展を遂げました。一般家庭にもテレビが普及し始め、車社会が到来し、農業の機械化も進みました。果樹においても、国の構造改善事業によりみかん団地が各地に造成され、温州みかんや甘夏が植えられました。その後温州みかんは過剰生産により価格は暴落し、活況を呈した甘夏も時代の変化とともに減少してしまいました。あれから五十年が経ちました。生産者の高齢化、後継者不足は厳し



い現実です。これは天草だけの問題ではなく日本の社会現象です。この産地もどこの産業も同様な悩みを抱えています。組織の総力を結集し、皆で知恵を振り絞って、突破口を見つけなければなりません。2020年の東京オリンピックに向かって日本経済は発展していくでしょう。その組織において成長と発展の戦略を練り上げ、着実に実行し、目標に向かって前進していきましょう。青年の若い力と老年の頑張りがその原動力です。これからの超高齢化社会において、生涯現役で命ある限り生きがいを持って働くことができるということが一番の幸せなのかもしれません。本渡五和には枇杷、栗、柑橘においては新早生、デコポン、ポンカン、天草晩柑などの全国に誇れる素晴らしいオンリーワンの品種があります。お互いが切磋琢磨しながら生産力を高め、新しい力を育成し、次の時代に伸びていく組織でありたいものです。新年を迎え決意を新たに進んでいきましょう。「夢は大空、努力は足元」まずはできるところからひとつ、ひとつ地道に取り組んでいきましょう。



女性部部长
黒川紀世子

日頃より女性部活動に對しまして、ご理解とご支援、ご協力を頂き誠に有難うございます。

昨年5月、女性部総会において女性部長に選任させて頂きました。まだまだ皆様にご迷惑をお掛けすることが多いと思いますが、よろしくお願い致します。

さて、昨年JAにおいては企画生活課の新設、そして女性部の念願であった生活指導員の2人体制を作っていただき、女性部にとっては記念すべき年でした。女性部では「やりたいことを、やりたい時に、やりたいメンバーで」自主的に活動目的別グループ活動や部員同士の親睦を目的とした、ふれあいの旅など楽しい行事や学習など多くの活動を行っています。

7月の基本農政確立研修会では九州大学の磯田准教授をお招きして「TPP交渉による影響や今後のTPP参加における対策について講演を行っていただきました。



また、安全・安心・環境にやさしいAコープマーク商品を使ったキャンペーンをグリーントップで行いましたが、とても好評でした。私達が女性部活動の中で得た知識を女性部員にはもちろんですが一般の方にも知ってもらい女性部活動への理解をしていただくことも大事ではないかとつくづく感じています。今後の活動も外へ向けた「くらしの活動」の取り組みを行っていきたいと思っています。毎年行っているJA役職員・女性部・青壮年部との意見交換会では理事にも参加いただき、日頃感じていることを直接話し合えるいい機会であり多くの意見が出ました。今後のJA運営に活かされることと思います。振り返ってみますと女性部活動を通して、たくさんの人と出会い多くのことを学び経験させて頂きだきました。部員の皆様も女性部活動に積極的に参加していただき「女性部員で良かった」と言ってもらえるような活動ができたと思います。最後にになりましたが、皆様方のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



青壮年部部长
吉田 新一

青壮年部活動におきましては、多くの盟友の皆様にご協力いただき誠にありがとうございます。

当青壮年部は25年度より志柿支部と下浦支部が合併し本渡東支部となり九支部として活動を行いました。農政確立研修会では九州大学の磯田宏先生に「TPP問題の本質と今後を考える」と題し、3月の安倍首相のTPP交渉参加表明に関する内容や米国との譲歩交渉、反対運動の引き続きの推進について講演いただきました。天草郡市青壮年部大会「盟友の主張」発表では旧下浦支部の黒川貴明さんに「石橋から黒川へ」と題して「みかん農家に養子として婿入りし青壮年部や生産部会、地域の祭りなど人との繋がりの中で地域やみかん栽培に慣れ、これから黒川家の大黒柱として頑張っていきたい」という素晴らしい発表をしていただきました。また、昨年の支部研修会では本渡東支部で開催し、視察地への沿道草刈り・準備など、支部



和牛部部长
益崎 政博

和牛部会員の皆様、新年にあたり仔牛の高値が続きおめでとうございます。本年は畜産農家にとって仔牛の価格が高値で推移しており、嬉しい正月を迎えられたことと思います。

仔牛相場は例年夏場に下がり冬場に上がるという現象を繰り返していましたが、昨年は全国的な頭数不足に加え農家の高齢化による廃業等で夏場も価格が安定し、11月の仔牛セリでは天草市場始まって以来の54万3千円という高値で取引が行われました。畜産関係の予想では、今後もしばらくは高値が続くだろうと言われており、各生産者においては、わが家の牛の世話に更に力を入れておられると思います。

また、昨年は県の畜産共進会が11月3日熊本県家畜市場で開催されました。本渡五和農協管内からは第5部に2頭、第7部に1頭、第8部に1セット、計6頭の出品がありました。各位の皆さんと協力者の出品牛に対する愛情と手入れ及び管理技術

盟友の皆様には大変お世話になりました。共栄建設のオリーブ園やハッ山ハウス団地の視察や支部間の交流も含め大変有意義な研修となりました。支部研修会の開催、アグリフェスタの味自慢コーナー出店など、皆様のご協力に感謝申し上げます。

TPPをはじめ様々な問題や農業情勢が変化して行く中で私達は様々な情報を得ながら組織の意見を積み上げ、同時に他産業との連携はもとより消費者を含め社会全体の農業理解を更に推し進めていかなければいけません。今一度原点に戻り我々組織や協同組合の仕組みや成り立ちの理解に努めることも大切です。このような青壮年部活動の情報源として「農業新聞」や「地上」等も是非ご活用いただければと思います。私達一人一人の経営や組織の強化、地域農業の振興のために、我々青壮年部が地域のリーダーとして知恵を出し合い行動していきましょう。最後に、盟友、組合員皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げますと共に、本年も青壮年部活動へのより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

の高さで見事、第7部(経産牛部門)で五和町の野嶋一郎さんの「ふくこの3号」が名誉賞首席に輝き、その他の出品牛もそれぞれ名誉賞、優秀賞をいただき本当におめでとうございました。なお、肉牛の部にも2頭出品があり良い成績を残されました。

部会活動の今後としては、繁殖経営の基本である一年一産を年頭に安定したぶれない畜産経営を図るため、高騰する飼料費を自給飼料(粗飼料)の増産及び確保でおさえ、丈夫で安全な仔牛づくりと優良な品種の導入を図り更なる価格安定に資するため各事業に取り組んでまいります。

最後に、畜産農家の皆様には、飼育経費が高どまりしている今日、厳しい経営がまだ続きますが、安心安全な「天草黒牛」を育てるために「今でしょう」のやる気を持って頑張りました。





餅つきの様子

12月28日(土)グリーントップ本渡店にて「つきたて餅の無料配布」を行いました。毎月28日に実施しているお客様感謝デーにあわせて行い、今回で3回目の実施になります。

産直ふれあいコーナー運営協議会の松下信義会長をはじめ会員の方11名で、店頭でもち米を蒸し杵でつき、餅を丸めて店頭入口に用意しました。出来たての餅が並べられると、次々にお客様が受け取られ皆喜んでその場でつきたてのお餅を食されました。

つきたての

グリーントップで「餅の無料配布」を実施

昨年を振り返ってみますと、熊本はこの一年話題が多く「森のくまさん」が食味ランキングで日本一に輝き、さらに「ヒノヒカリ」が2位入賞を果たすなど県産米の評価が一気に高まりました。7月には熊本独自の米基準を発表。品質が優れた米を「Sランク」「Aランク」とし、「くまモン」のマークで消費者にアピール、有利販売に努めることになりました。

一方、マイナス面では害虫、気象等の影響から熊本は「やや不良」となり豊作だった全国状況とは対照的でありました。

農業政策ではTPP交渉への参加、海外から輸入される農産物の関税がどうなるかが焦点となっています。また、政府が打ち出した新たな米政策は5年後を目途に国の生産数量配分に



稲作部会長
鬼塚 茂昭

日頃、稲作部会の活動につきましては多大なるご尽力とご支援をいただいておりますことに心からお礼申し上げます。

最後に、お互いの英知と協同の力を結集して稲作を中心とした複合経営がより一層発展しますよう祈願申し上げ年頭のご挨拶といたします。



園芸部会長
原田豊一郎

日頃より、部会員の皆様方におかれましては格別のお引き立てをいただき感謝申し上げます。

昨年はもち米15kgを用意して、午前9時30分頃から配布を始め午前11時30分に配り終え、大盛況のうちに終了しました。



餅を配布する様子

天草地区JA窓口 ロールプレイング大会開催 本渡西支店が最優秀賞

天草地区3JAは12月12日(木)JA本渡五和本店にて「天草地区JA窓口ロールプレイング大会」を開催しました。窓口担当者の提案セールス技術の習得や窓口業務に係る意識向上を図る目的で行われ、3JAの代表チーム5組10人が、7分間で競技しました。

競技の結果、定期積金の設例を演

状況となっております。

さて、昨年は食に対するショックな事件がありました。有名ホテルなどで表示・産地偽装・冷凍食品への農薬混入が相次いで表面化した。今後、より一層食に対する関心が強くなるなか、園芸部会ではこれまで同様に安心・安全で高品質な農産物を消費者に安定供給できるよう部会員一丸となってトレーサビリティ・残留農薬検査を全品目行い、また昨年より導入いたしましたトレーサナビシステムの活用により、より信頼される産地育成に努めてまいります。さらには市場・バイヤーとの連携により契約販売の実施、また国指定野菜(レタス、馬鈴薯)、県特定野菜(ミニトマト、水菜)、天



草市価格安定事業(オクラ、イチゴ、スナップエンドウ、甘長とうがらし)に取り組み、部会員の所得向上にもつなげてまいります。また新規導入作物としてアンジェルトマトの導入や新規就農者によるキュウリ栽培が開始されており農家数が減少するなか、明るい兆しとなっています。

食に対する良いニュースとして、和食がユネスコ無形文化遺産に登録が決定し日本食が世界に認められ、今後食に対する関心が一層進んでいくことにも期待しております。

最後になりましたが、部会員皆様方をはじめ関係各位の皆様にとつて希望に満ちた明るい年でありますことを祈念申し上げ年頭の挨拶といたします。

理事会だより

平成25年12月27日、本店第3会議室において理事会が開催され、次の議案が審議・承認されました。

第1号議案

平成25年度上半期監事監査報告について

第2号議案

平成25年度11月末事業実績について

第3号議案

法人団体借入申込みについて

第4号議案

資産査定要領の一部改正について

第5号議案

JA本渡五和不祥事再発防止計画実施報告について

報告事項

1. 役職員の増資について
2. 年末年始の店舗営業について
3. 年末年始のATM稼働について
4. JA貯金「うまかもんキャンペーン2013」中間実績について



ロールプレイング大会の様子

日本型直接支払制度の創設

ポイント⇒農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮をはかるための新たな直接支払制度を創設

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮をはかるため、地域内の農業者が共同で取り組む地域活動(活動組織を作り構造変化に対応した維持管理の目標を含む協定を市町村と締結)

現 行

●農地・水保全管理支払 (制度の概要)

地域住民を含む活動組織により農地周りの水路等国民共通の生活資本を保全管理するコストを支援。

共同活動支援給付金 (円/10a)

田	4,400
畑	2,800
草地	400

●中山間地域等直接支払 (制度の概要)

中山間地域等の条件不利地域と平地とのコスト差を補正。

●環境保全型農業直接支援 (制度の概要)

環境保全効果の高い営農活動を行うことにより生じる追加的コストを支援。

今後の課題

26年4月から新たな制度に円滑に取り組むことができるよう、申請手続きなどの制度の詳細について、早急に生産現場に周知・情報提供をはかる必要があります。

日本型直接支払制度(多面的機能支払)の創設

①新たに「農地維持支払」を創設

農業者等で構成される活動組織で行う水路の泥上げや農道の草刈り等の地域資源の基礎的保全活動等を支援。

	(円/10a)
田	3,000
畑	2,000
草地	250

※現行の農地水保全管理支払の5年以上継続地区等は75%単価を適用
※畑には樹園地を含む

②現行の農地・水保全管理支払を 「資源向上支払」として組み換え・名称変更

地域住民を含む活動組織が行う施設の軽微な補修や農村環境保全活動の幅広い展開等を支援。

	(円/10a)	
	共同活動	長寿命化
田	2,400	4,400
畑	1,440	2,000
草地	240	400

※「共同活動」は、①の「農地維持支払」と併せて取り組むことが必要

※「長寿命化」は、水路や農道などの施設の老朽化部分の補修や施設の更新

※更に「長寿命化」に取り組む場合、単価は4,400円/10aが上乘せされる。「農地維持支払」「共同活動」「長寿命化」の3つを一緒に取り組む場合は、「長寿命化」の単価は、従来の農地・水保全管理支払と同様75%になり、田の場合、合計で9,200円/10aとなる。

※畑には樹園地を含む

③中山間地域等直接支払、環境保全型 農業直接支払については、 基本的枠組みを維持



特集

経営所得安定対策など、 新たな水田農業政策の 決定について

政府は11月26日「農林水産業・地域の活力創造本部（本部長：安倍晋三首相）で、米政策、日本型直接支払制度（多面的機能支払）、経営所得安定対策の見直しの全体像を決定しました。

今回の政策見直しのポイントは米の直接支払交付金（15,000円/10a）を26年産より半減させ29年産までの時限措置としました。

政府はこれを補う形で、日本型直接支払制度を創設（田＝農地維持支払3,000円/10a、資源向上支払2,400円/10aなど）、飼料用米等の数量払いを導入し（最高10.5万円/10a）水田の有効活用対策の拡充、農地中間管理機構による担い手への農地集積の加速化、協力金の交付などで振替・拡充を図るとしています。

新たな水田農業政策のポイント

米政策(生産調整)見直し

ポイント⇒5年後を目途に生産者、団体等を中心に生産調整を実施

25年産米

●行政による 生産数量目標の配分

●生産調整達成者に対し、 米の直接支払交付金 (15,000円/10a)および 米価変動補填交付金を措置

26～29年産米

●生産者、団体等を中心に生産調整を実施

①需要に応じた生産を推進するため、水田活用の直接支払交付金の充実やきめ細かい需給・価格情報の提供など、環境整備を進める。

②定着状況をみながら、5年後を目途に、行政による生産数量目標の配分に頼らずとも、国が策定する需給見通し等を踏まえつつ生産者や集荷業者・団体が中心となって円滑に需要に応じた生産が行える状況になるよう、行政・生産者団体・現場が一体となって取り組む。

●生産調整達成者に対し、米の直接支払交付金(7,500円/10a)を措置 (米価変動補填交付金は廃止)

経営所得安定対策の見直し

ポイント ⇒ 食料自給率・自給力の向上、水田フル活用に向けた施策を充実

経営所得安定対策の見直しでは、主食用米の消費量の減少傾向をふまえ、需要に見合った生産を推進しながら、水田をフル活用し、食料自給率・食料自給力の向上をはかることとしています。

具体的には、資料用米等への数量払の導入や、多収性専用品種への取り組み、加工用米の複数年契約に対する支援拡大など、麦・大豆を含む水田活用対策を充実します。

現 行

日本型直接支払制度(多面的機能支払)の創設

主食用米への支援

●米の直接支払交付金 (1.5万円/10a)

●米価変動補填(ほてん)交付金
(当年産の販売価格が標準的な販売価格を下回った場合、その差額を交付。農業者拠出なし)

●26年産米から単価を7,500円/10aとした上で、29年産までの時限措置(30年度から廃止)
※対象者は、米の生産調整を達成した販売農家・集落営農

●26年産米から廃止

食料自給率・自給力の向上、水田フル活用に向けた施策

●水田活用の直接支払交付金

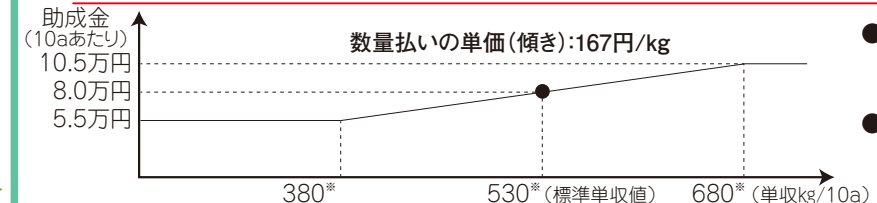
①戦略作物助成

対 象 作 物	交付単価
麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a
米粉用米、飼料用米、WCS用稲	8.0万円/10a
そば、なたね、加工用米	2.0万円/10a

②産地資金

地域の実情に即して、麦・大豆等の戦略作物助成の対象作物の生産性向上等の取り組み、地域振興作物や備蓄米の取り組み等を支援

①飼料用米・米粉用米について、上限を10.5万円/10aとする数量払を導入



●数量払による助成については、農産物検査機関による数量の確認を受けていることを条件とする。

●※は全国平均の平年単収(標準単収値)に基づく数値があり、各地域への適用に当たっては、当該地域に応じた単収(配分単収)を適用するものとする。

②産地資金を「産地交付金」に名称変更し、飼料用米・米粉用米についての多収性専用品種への取り組み、加工用米の複数年契約(3年間)の取り組みに対し、1.2万円/10aを交付

なお、「水田フル活用ビジョン」の策定を、産地交付金の交付要件とする。

収入減少影響対策

●収入減少影響緩和交付金(ナラシ)

(当年産収入額が標準的収入額を下回った場合、その差額の9割を補填。農業者1:国3の割合で拠出)

①26年産は現行通り実施

②27年産からは法改正し、認定農業者・集落営農・認定就農者を対象とし、規模要件は課さない。

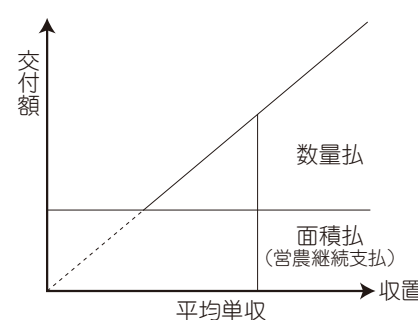
③26年産に限りナラシ対策非加入者に対する影響緩和対策を実施。

※26年度の米の直接支払交付金の加入者のうち、26年度のナラシ対象に加入しない者に対して、26年産のナラシ対象で米の補てんが行われる場合に国費分相当の5割を交付(農業者拠出はなし)

畑作物への支援

●畑作物の直接支払交付金(ゲタ)

■数量払・面積払のイメージ



対象作物	交付単価
小麦(水田・畑地)	6,360円/60kg
二条大麦(水田・畑地)	5,330円/50kg
六条大麦(水田・畑地)	5,510円/50kg
はだか麦(水田・畑地)	7,620円/60kg
大豆(水田・畑地)	11,310円/60kg
てん菜	6,410円/ト
でん粉原料用ばれいしょ	11,500円/ト
そば(水田・畑地)	15,200円/45kg
なたね(水田・畑地)	8,470円/60kg

注:小麦については、パン・中華麺用品種を作付けた場合は数量払に2,550円/60kgを加算

①26年産は現行通りすべての販売農家・集落営農を対象に実施

②27年産からは、法改正し、認定農業者・集落営農・認定就農者を対象とし、規模要件は課さない

③26年産から単価を見直し

注1:()内は、現行単価との差

注2:てん菜の基準糖度は、16.3度とする。(現行は17.1度)

注3:でん粉原料用ばれいしょの基準ででん粉含有率は、19.5%とする。(現行は、18.0%)

注4:見直し後の品質区分別単価は、現行の品質区分別単価に右記の現行単価との差額を加えた額。

注5:小麦のパン・中華麺用品種への加算は現行単価(2,550円/60kg)とする。

1. 数量払

対象作物	交 付 単 価
小 麦	6,320円/60kg (▲40円)
二 条 大 麦	5,130円/50kg (▲200円)
六 条 大 麦	5,490円/50kg (▲20円)
は だ か 麦	7,380円/60kg (▲240円)
大 豆	11,660円/60kg (+350円)
て ん 菜	7,260円/ト (+850円)
でん粉原料用ばれいしょ	12,840円/ト (+1,240円)
そ ば	13,030円/45kg (▲2,170円)
な た ね	9,640円/60kg (+1,170円)

2. 営農継続支払

2万円/10a

(そばについては1.3万円/10aとする)

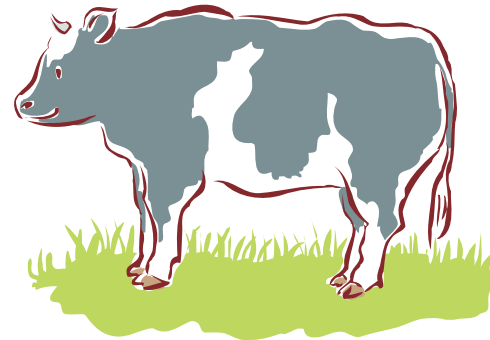
今後の課題

26年産米の生産数量目標が決定したことをふまえて、生産現場では営農準備がすすめられています。今後は、麦・大豆等を含めた地域の特色ある産地づくりに向けた産地交付金の拡充ほか、飼料用米等の増産をはかるために、多収性品種の導入・普及の推進や乾燥調製施設の整備など、流通・販売対策等を含めた十分な予算の確保が必要です。

畜産

- 2月子牛セリ前予防注射
2月24日(月) 栢宇土、宮地岳、楠浦地区
2月25日(火) 本渡北、本町、本渡南、亀場、下浦地区
※五和地区は案内をもって連絡します。
- 空胎防除 2月13日(木)予定
(申込みは各支店支所へお願いします)
- 平成25年度 第3期和牛登録審査
2月中旬～下旬
・対象牛 生後14ヶ月～29ヶ月令まで

○平成26年度農協有家畜導入申込受付について
本年度も標記事業の受付を行います。
事業参加希望者は、各支店・支所に申込書がありますので記入の上提出をお願いします。



営農情報

野菜

【レタス】
現在出荷中です。等級、階級を守り、穫り遅れのないよう出荷してください。(皆掛重量7.5kg～9kg)

【たけのこ】
青果用として出荷します。早期出荷するために2月下旬までに施肥を行います。
燐硝安加里S811号 10a当たり80kg(4袋)

【春インゲン】
ハウス栽培より育苗がスタートします。ハウス内準備も遅れないようにお願いします。
(最低地温14℃以上の確保)

ハウス栽培
品種 ベストクロップキセラ
播種 (ポット育苗 1月中旬、直播 1月下旬)
収穫 (3月下旬より出荷)
トンネル栽培
品種 ベストクロップキセラ
播種 (3月中旬より)
収穫 (5月下旬より出荷)

【バレイショ】
早掘り用は現在作付済み～作付中です。土壌条件の良い時に植付けます。
1月下旬より降雨後、湿りのある時にマルチングを行います。

【春タカナ】
本年度のタカナは曇天の影響で生育が遅くなっています。生育を早めるためにクロロゲン液肥を500倍で散布してください。

追肥	第2回目	1/20中心	硝燐加安646を
	第3回目	2/20中心	10a当たり20kg
病害虫防除	第4回目	生育をみて	硫安を10a当り20kg(生育に応じ施用する)
		12月下旬から2月上旬まで	斑点細菌病 コサイドボルドー 1,000倍液 クレフノン 200倍液加用
	発生時		アオムシ・コナガ アフーム乳 2,000倍 収穫7日前

平成26年度春野菜面積推進中

春インゲン、オクラ、シシトウ、カボチャを推進中です。換金作物として有望な品目です。種子、育苗については支店・支所・経済渉外・営農課へ連絡ください。

J A 野菜集荷所情報

現在、レタス、イチゴ、水菜を主力に出荷しております。どの品目も出荷規格を守り、J A 本渡五和の銘柄を高めましょう。

育苗センターより

春野菜の苗申し込みについては所定の申込書で播種予定の30日前までに、支店長確認の後、営農課へ提出ください。

今月の収穫だより

管内で、ポンカンの出荷が順調に進んでいます。

昨年12月に出荷した太田ポンカンに始まり、1月から高しょう系、2月の低しょう系へと続くリレー販売を行います。今年は、品質は糖酸のバランスが良く、大きさはL～2L中心。玉太りも良く品質も良好です。

選果場では、生産者が出荷した果実を追熟し、光センサー選果機により大きさ・傷の有無・果実内容で仕分けします。更に選果場の従業員が細かい傷や色づきを見て選別し、箱詰めされ関東・関西を中心に出荷されスーパーなどで販売されます。

皆様もぜひ一度ご賞味ください！！

2013年度産は、生産者130人で、販売数量800t(前年比110%)を見込を見込んでいます。



ポンカンの選果をする様子

お知らせ

平成26年度肥料・農薬年間予約取りまとめについて

肥料農薬の年間予約取りまとめを1月より実施しております。
予約価格につきましては、他社の価格を調査し、地域最低価格となるよう価格設定に取り組んでおりますので、年間予約のご利用を是非お願い致します。



作物

●平成26年産米の栽培品種について

米は販売競争の時代です。売れるうまい米を栽培しましょう。本渡五和産の米として出荷用品種は次の品種でお願いします。

〈早 期…コシヒカリ、普通期…ヒノヒカリ〉
○温暖化に向けた普通期水稻新品種を引き続き試作します。
○地力増進のため、堆肥・土壌改良材の投入を行いましょう。

●麦管理作業

2月は分けつ盛期です。中耕栽土(土入れ)と麦ふみを行いましょう。

(効果) ①倒伏防止
②雑草防除
③過繁茂抑制
④粒の充実



五和東支店管轄 ●五和東支店 天草市五和町御領12152 TEL 0969-32-0307
●鬼池支所 天草市五和町鬼池1330-1 TEL 0969-32-0012

最適な商品とサービスの提供を心がける

新年あけましておめでとうございます。五和東支店は支店9名、鬼池支所2名の計11名で、組合員や地域の皆様に「利用してよかった」と思われる店舗をめざし、最適な商品とサービスの提供を心がけ頑張っています。新しい支店は明るい雰囲気の中、金融、経済窓口を併設し多くのお客様に利用いただいています。



五和東支店
経済係 竹本 純 経済係 柴田 淳也 調査役・共済係 堤田 章 共済渉外員 東野 健二
出納係兼 貯金係 田畑 美紀 貯金係 有村みゆり 支店長 坂本 伸也 支店長代理 宮本恵美子 貯金係 山下 祐子

鬼池はピワと馬鈴薯の主産地、御領は当JA管内有数の和牛と野菜の生産地で和牛は品評会での入賞、さらにレタスや大根等、折々に旬の野菜が出荷され、共に高い評価を得ており時折私達もいただき大変喜んでいきます。

ただ、進む高齢化に伴い基盤組織の縮小が懸念され、新しい世代との関係をどう築いていくのが、大きな課題となっています。年金友の会をはじめ各組織では、様々な行事を催しています。お気軽に参加、お問い合わせください。



鬼池支所
経済係 池田 豊秋 窓口係 松崎 由香

LDLコレステロールは、血液の中の脂質であるコレステロールや中性脂肪の値は、健康診断で受ける血液検査で調べることができます。脂質異常は自覚症状がないため、検査値を正しく読み取り重篤な病気のサインを知ることが重要です。



コレステロールが多すぎたり、HDLコレステロールが少なすぎる状態を言います。コレステロールと聞くと、体に良くないものと捉えられがちですが、コレステロールは脂質の一種で本来、細胞や細胞膜の重要な成分であり、ホルモンや胆汁酸の材料になるなどからだに必要不可欠なものです。しかし血液中に増えすぎると、増えた脂質が血管の内側にたまり動脈硬化を進行させ、心臓病や脳卒中発症につながる要因のひとつとなります。

健康診断の結果において、中性脂肪やコレステロール値が高く、脂質異常症と指摘されたことはありませんか？脂質異常症とは、血液中の中性脂肪やLDLコレステロールが多すぎたり、HDLコレステロールが少なすぎる状態を言います。

厚生連
ニユース

「脂質異常症」について

ルやHDLコレステロール、中性脂肪は同じ脂質でも血管への働きは以下のとおりそれぞれ異なります。

● LDLコレステロール

血液中に増えすぎると、血管壁に入り込み、動脈硬化をすすめる悪玉コレステロールです。

● HDLコレステロール

血管壁にたまったコレステロールを回収する善玉コレステロールです。

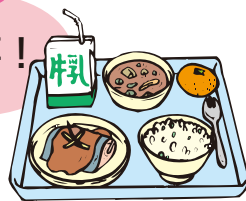
● 中性脂肪

からだを動かすエネルギー源になります。中性脂肪が増えるとHDLコレステロールを減らし、LDLコレステロールが増えるため、間接的に動脈硬化の原因となります。

脂質異常は遺伝的な素因もありますが、主に食生活の乱れや運動不足、肥満、喫煙などが要因となります。健康診断で血液の中の脂質を確認し、日常生活習慣改善に努めましょう。

運動！

食事！



経営所得安定対策交付金に関する税務上の取扱いについて

米の直接支払交付金に関する税務上の取扱い

(所得税:交付決定通知を受けた年で収入計上<農業所得の雑収入>消費税:不課税)

- ①定額部分（15,000円／10a）については、ほとんどの地域で年内に交付を受けていますので、**交付決定通知の時期にあわせて、25年分で収入の計上を行います（所得税：農業所得の雑収入）。**
なお、交付決定通知日が26年になった場合は、26年分で計上します。
- ②変動部分については、26年3月までの相対取引価格で交付単価を決定し、3～5月中に交付を受ける予定でありますから、**交付決定通知の時期にあわせて、26年分で収入の計上を行います（所得税：農業所得の雑収入）。**
- ③水田利活用自給力向上事業については、従来の産地確立交付金の支払い時期を念頭に置き、早い地域では年内から、遅い地域でも翌

年3月中に交付を受ける予定でありますから、**交付決定通知の時期にあわせて、年内に交付通知された場合は25年分で収入の計上を行います。**また、交付決定通知日が26年になった場合は、26年分で計上します（所得税：農業所得の雑収入）。



国税だより

消費税法改正などに関するお知らせ

消費税法などの一部が改正され、平成26年4月1日から「消費税及び地方消費税」の税率が、5%から8%に引き上げられることとされました。国税庁においては、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）のトップクス欄に「消費税法改正のお知らせ（社会保障と税の一体改革関係）」の特集ページを設け、改正内容などの広報・周知を行っていますので、ご覧ください。

なお、消費税法などの主な改正内

創立8周年
日頃のご愛顧に
心より感謝申し上げます。

愛車
持ち込みの
お客様

**エンジンオイル
交換 半額**

2014年(平成26年)
期間：1月4日(土)より 午前8:30～午後5:30
2月28日(金)まで(2ヶ月間) (土・日・祝日も営業します)

全車種 新車・中古車販売・車検・点検・钣金・一般修理 安心と信頼の店

オートパルあまくさ

株式会社ジェイ・エー天草自動車センター
熊本県天草市亀場町亀川1538-9 TEL 0969-22-5204

JAローン相談会

住宅ローン、マイカーローン、
教育ローン その他の融資のご相談もお気軽に!!

年金相談会

個別対応となりますので、事前にお申し込みください。

開催日 **2月23日(日)** 10:00～15:00

場 所 **JA本渡五和本店** ☎23-2231